

認知症は早期からの対応が大切です

認知症は、早期に診断・治療することで以下のことが期待できます

①事前準備

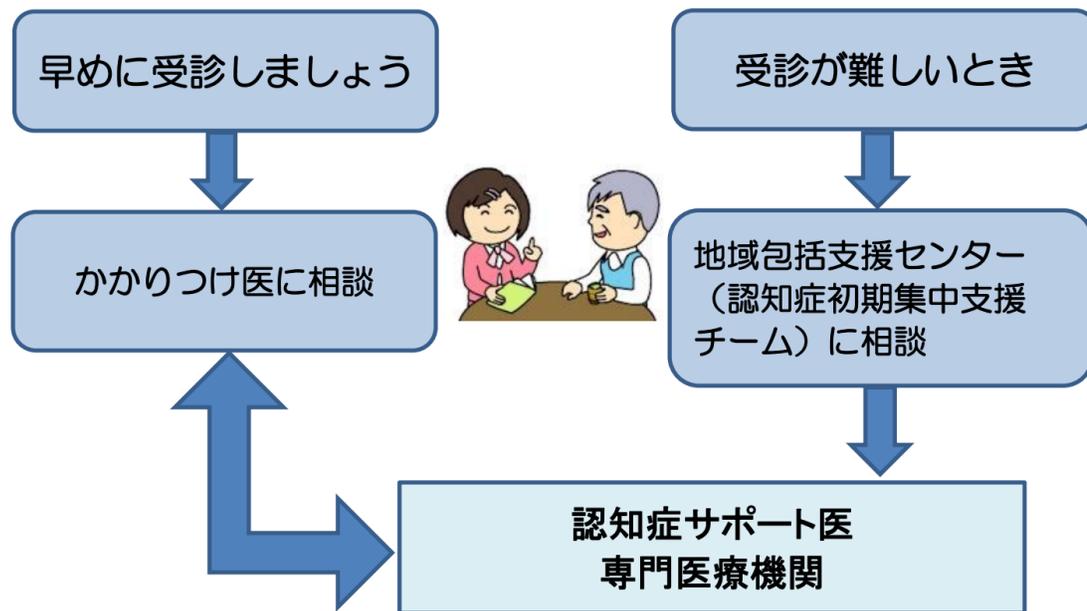
先のことを予測して利用できるサービスを調べたり、認知症に向き合う準備ができます

②治療で改善が期待できる

原因によっては治療で認知症が改善したり、進行を遅らせる効果が期待できます

③今の生活の維持

症状が悪化する前に、治療や適切なサポートをすることは、今の生活の維持につながります



お気軽にご相談ください

相談窓口（対象地区）	所在地	連絡先
松浦市 地域包括支援センター （担当：市内全域）	志佐町里免365 （市役所長寿介護課内）	電話：0956-72-1111 （内線176、177、192、193） FAX：0956-73-0022
福島保健センター （担当：福島地区）	福島町塩浜免2944-1	電話：0955-41-3005 FAX：0955-41-3035
鷹島支所 （担当：鷹島地区）	鷹島町中通免1718-2 （市民総務係内）	電話：0955-48-3111（内線15） FAX：0955-48-3488

松浦市認知症ケアパス



ひょっとして...
認知症？

認知症になっても 自分らしく暮らし続けるために

認知症ケアパスとは、認知症の進行状態に応じて必要なケアや活用できるサービスをまとめたものです。

認知症とは、脳の細胞が死滅したり働きが悪くなって、記憶力や判断能力が低下する病気です。

（代表的なものとして「アルツハイマー型認知症」や「脳血管性認知症」「レビー小体型認知症」「前頭側頭型認知症」があります）



加齢による物忘れ

- 経験したことが部分的に思い出せない
- 目の前の人の名前を思い出せない
- 物の置き場所を思い出せないことがある
- 何を食べたか思い出せない
- 約束をうっかり忘れてしまった
- 物覚えが悪くなった
- 曜日、日付を間違えることがある

認知症の記憶障害

- 経験したこと全体を忘れている
- 目の前の人や誰なのかわからない
- 置き忘れ、紛失が頻繁になる
- 食べた事自体を忘れている
- 約束したこと自体を忘れている
- 数分前の記憶が残らない
- 月や季節を間違えることがある

認知症の進行に沿ったケアのポイントとサポートのながれ

認知症の症状は、原因となる疾患や身体状況などにより個人差があるため、必ずしもこの通りになるわけではありませんが、大まかな目安として参考にしてください。

	もしかして認知症かも？	認知症だけどまだひとりで大丈夫	見守りがあれば生活できる	日常生活に手助けや介護が必要	常に手助けが必要
本人の状態	 <ul style="list-style-type: none"> 人の名前や物の名前が思い出せない 同じことを何度も言う 積極性がなくなるなど、以前と違うような言動がある 	 <ul style="list-style-type: none"> 物忘れが目立ってくる 買い物で小銭の使用が減り、お札の使用が増える 薬を飲み忘れる 失敗やこれまでできていたことがうまくできなくなり、不安感やイライラが多くなっていく 	 <ul style="list-style-type: none"> 時間を間違えたり、約束を忘れてりする 火の消し忘れがある 同じものを何度も買ってしまう 薬をなくしたり、飲むこと自体を忘れる 料理がうまくできない 	 <ul style="list-style-type: none"> たびたび道に迷う 季節にあった服が選べない 着替えや入浴などを嫌がる トイレがうまくできない 事実とは違う話をする 	 <ul style="list-style-type: none"> 歩行が不安定になる 意思疎通が難しくなる 尿意や便意を感じにくくなる 飲み込みが悪くなり、食事に介助が必要となる 自宅のトイレがわからない
家族等の工夫や対応	(ケアのポイント) <ul style="list-style-type: none"> 家族等が認知症や接し方のコツを理解する 家族等で介護について話し合っておく 介護で困ったことがあれば、早めに主治医や地域包括支援センターに相談する 運転の危険性があれば、運転免許証の返納を考える 	(ケアのポイント) <ul style="list-style-type: none"> 家族等が認知症や接し方のコツを理解する 家族等で介護について話し合っておく 介護で困ったことがあれば、早めにケアマネジャーや地域包括支援センターに相談する 本人の不安を和らげる 	(ケアのポイント) <ul style="list-style-type: none"> お金の管理方法や徘徊への備えなど、本人が安心して生活できるように考えておく 家族以外にも理解を求め、見守る人を増やす 本人の役割をとりあげず、できることはしてもらう 悪徳商法等から守る 	(ケアのポイント) <ul style="list-style-type: none"> 家族等が認知症や接し方のコツを理解する 家族等で介護について話し合っておく 本人が失敗しない環境づくりに配慮する GPS付きの携帯電話機を持つなど徘徊などに備えて、見守り体制を充実させる 家族等の健康や休息も大切に 	(ケアのポイント) <ul style="list-style-type: none"> 家族等が認知症や接し方のコツを理解する 家族等で介護について話し合っておく 介護で困ったことがあれば、早めにケアマネジャーや地域包括支援センターに相談する

地域見守りネットワーク： 協力事業者が、異変の発見時に市や関係機関に連絡し、早期対応を図ります。また、ネットワークに事前登録された方が行方不明になられた際、捜索に協力します

消費生活センター： 悪徳商法やオレオレ詐欺などの被害者にならないような啓発や、各種消費生活に対する相談に応じます

電話：0956-72-1861(直通)

認知症カフェ・認知症の人と家族の会： 本人、家族が気軽に語り合える場所です

地域との交流・介護予防

いきいきサロン

閉じこもり防止と介護予防のため各地区でレクリエーション等の活動を行います

介護予防教室

専門職による短期集中型の介護予防のための教室です

すっきり元気教室

介護予防のため脳トレ等のプログラムを行います

地域の集いの場

地域の自主組織活動で、百歳体操や昼食会で交流を図ります

地域の見守り

民生委員
認知症サポーター

高齢者福祉制度

日常生活自立支援事業(手続きや金銭管理のお手伝い)、※相談は松浦市社会福祉協議会(☎0956-72-0788)へ
成年後見制度(契約や金銭管理支援)、**緊急通報装置**、**徘徊感知機器の無料貸し出し**など

日常生活支援総合事業・介護保険サービス

デイサービス、認知症対応型デイサービス、ホームヘルプ、訪問看護、ショートステイなど

施設サービス

- グループホーム
- 特別養護老人ホーム
- 老人保健施設
- 介護付き有料老人ホーム 等